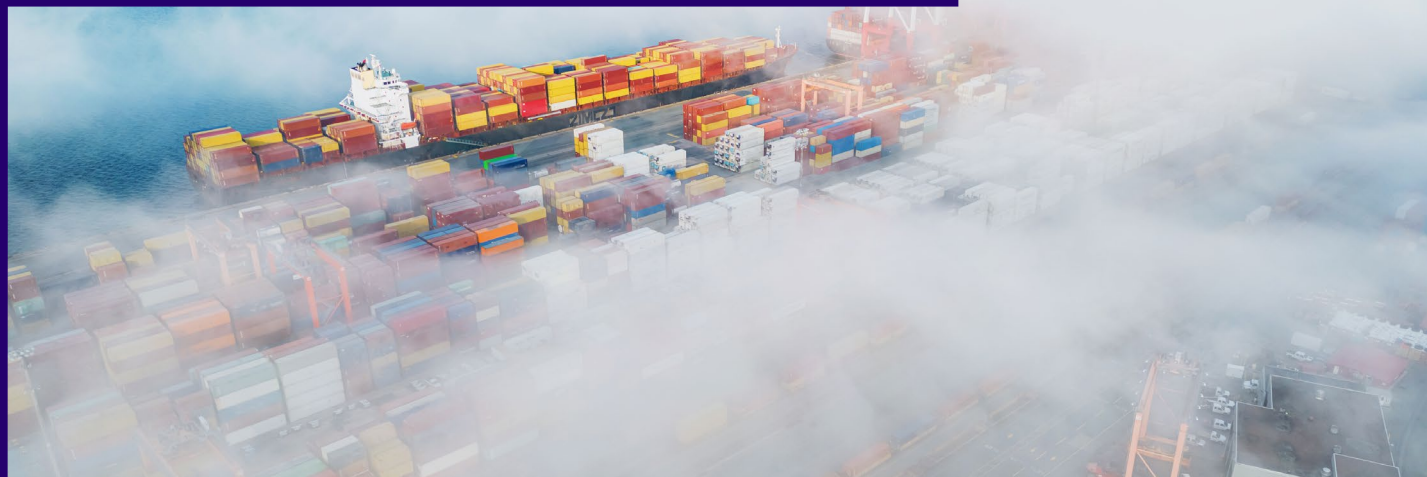


大量のデータを扱う VMWAREワークロードを GOOGLE CLOUDに 移行



データ処理量の多いVMwareワークロードをコスト効率よくGoogle Cloudに拡張可能に

vmware® Google Cloud

課題

多くの企業では、ストレージ消費量が多く大量のデータを扱うVMwareワークロードをクラウドに移行できていません。その理由は、多くの費用と時間がかかる複雑な作業だったからです。しかし今は、そうしたワークロードをGoogle Cloudに移行するための現実的で費用対効果の高い方法があります。

次世代の統合ソリューション

Google Cloud NetApp VolumesのデータストアがGoogle Cloud VMware Engineをサポートしたことで、大量のストレージを要するVMwareワークロードをGoogle Cloudに移行し、簡単かつコスト効率よく運用できるようになりました。NetAppは、Google Cloud上のVMwareで利用する外部の補助データストアとして、VMwareからの認定とサポートを初めて受けるクラウド ストレージ サービス プロバイダです。

¹ Google Cloud VMware Engineサービスレベル契約 (SLA)

このエンタープライズ ソリューションでGoogle CloudとVMwareがNetAppをパートナーに選んだのは、次のような理由からです。

- **経験** : NetAppは、完成度が高いネイティブのストレージ サービスを提供し、VMwareワークロードで求められるパフォーマンスのニーズを満たしながらコストを削減できます。
- **実績** : NetAppはVMwareとの統合ソリューションを20年にわたって開発し、協力して2万社を超えるお客様にサービスを提供してきました。
- **統合性** : NetAppはVMware Design PartnerとしてVMwareのサービスやソリューションと密接に連携しています。両社のパートナーシップの土台には、今後の変化に対応できる柔軟な選択肢を提供してお客様を支えるという共通の目標があります。
- **サービス** : NetAppをすでにお使いのお客様にも、新たに導入するお客様にも、NetApp ONTAP®データ管理ソフトウェアが効果を発揮します。コストの削減、重要なワークロードの高速化、ハイブリッド クラウド全体で保護されたセキュアなデータなどの恩恵が得られ、運用の中断もありません。



20年 パートナーシップの期間 2万社以上 共通の顧客数

NetApp、VMware、Google Cloudのチームは、大量のストレージを要する大規模なVMwareワークロードをクラウドに移行する際の大きな障壁を打ち破りました。

クラウドならではの即応性と効率性が、ストレージ消費量の多いワークロードでもついに活用できるようになります。NetAppとGoogle Cloud VMware Engineのソリューションで、移行計画を今すぐ実行に移しましょう。

TCOを削減

ビジネスを成功させるためには、収益への意識が欠かせません。従来のVMwareストレージ インフラは、以前から主に2つの理由で企業の懸念材料でした。それは、データセンターにおけるインフラのTCOが高額になることと、クラウドでVMwareワークロードを実行する際のコストがかさむことです。

NetApp、VMware、Google Cloudが連携することで、クラウドのメリットをより早く、より簡単に活用できます。完成度が高いNetAppのクラウド サービスなら、Google Cloud VMware EngineをサポートするGoogle Cloud NetApp Volumesデータストアを活用して、ワークロードをシンプルに移行できます。ゲスト内ストレージにNFSやSMBなどの接続要件がある場合も対応可能です。信頼できる仮想化パートナー、VMwareによるワークロード管理がGoogle Cloud NetApp Volumesに統合されているため、新しいクラウド テクノロジーをすばやく簡単に導入し、迅速に移行を開始できます。

VMware Engineからストレージを切り離すことで、Google Cloud上でアプリケーションを実行する際の総コストを削減できます。NetApp Volumesを活用すれば、Google Cloudノードを追加購入しなくてもストレージをスケールアウトできるため、クラウドにおける大幅なコスト削減が可能になります。ストレージ容量を単独で増やせるようになったので、ストレージ消費量の多いデータセットやストレージ容量に対するニーズの急増への対応も、クラウド上での強固なストレージ リポジトリの構築も可能です。

主なメリット

TCOを削減：ストレージとコンピューティング リソースを別々に拡張し、VMwareワークロードのストレージを最適化

- オンプレミスのインフラ コストを削減
- ストレージとコストのかかるVMwareノードを切り離すことで、Google CloudでのVMwareワークロードの運用コストを最大30%削減
- Google Cloud NetApp Volumesをデータストアとして使用し、画像処理、アーカイブ、地理情報システム（GIS）など、ストレージを大量に消費するVMアプリケーションをサポート
- 大容量のデータストアを保持し、最小構成の3ノードvSphereクラスターでディザスタ リカバリに対応。その後、コンピューティング リソースのスケールアップによってディザスタ リカバリやバースト処理のニーズに対応可能
- vSphereノードを追加することなく、単一データストアの容量を1PiBまで拡張可能クラスターあたり最大64のデータストアを追加でき、VMware Engineの組み込み容量を大幅に超えるスケールアウトを実現

パフォーマンスと可用性を容易に管理

- フルマネージドで組み込みの障害保護機能を活用
- オンプレミスと同等のパフォーマンス レベルをわかりやすいメニュー選択操作でスケーラブルに実現
- VMwareによるNFSv3認定取得済みの一貫したデータ管理エクスペリエンス
- Google Cloud VMware Engineの基盤となるハイパフォーマンス インフラを活用。完全に冗長化された専用1PiBネットワークを備え、重要なワークロードに対して最大99.99%の可用性¹を提供
- NetApp Snapshot™コピーを作成して迅速なチェックポイントを取得し、増分ブロック更新によってリージョン間でデータストアを効率的にレプリケート。ノード リソースを使用せず、VMのパフォーマンスへの影響を排除

単一データストアの容量は1GiBから1PiBまで拡張でき、必要に応じて複数のデータストアを追加できます。また、Google CloudコンソールでStandard、Premium、Extremeのいずれかのサービス レベルを選択することで、データストアのパフォーマンスを瞬時に変更できます。

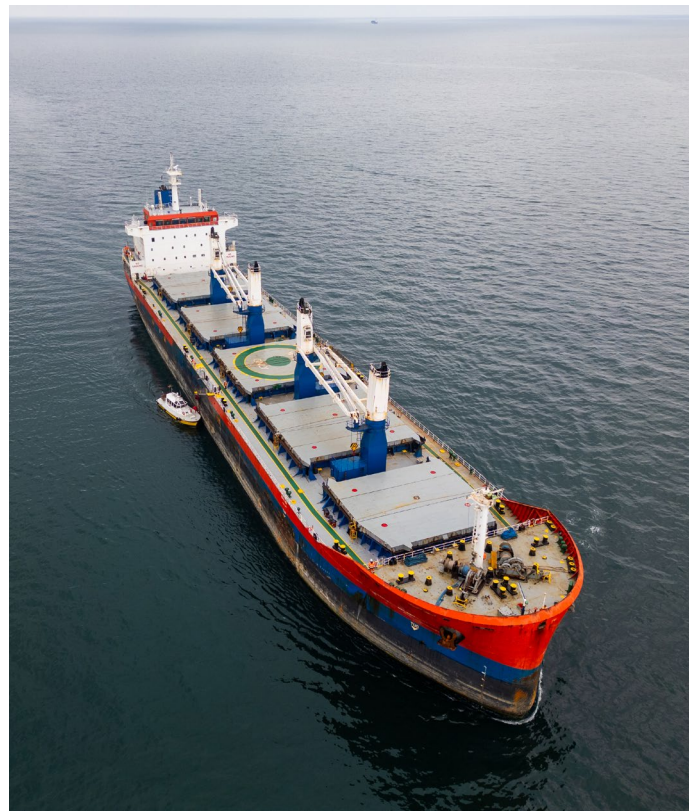
移行と最新の環境の構築を自社の都合に合わせて進めながら、Google Cloud NetApp VolumesとGoogle Cloud VMware Engineでしか得られないコスト抑制と最適化のメリットを活用できます。

一貫性のあるシンプルな運用

チームが持てる力を発揮するためには、使い慣れたツールが欠かせません。オンプレミスとクラウドのどちらを扱う場合でも、一貫性のある操作で運用する必要があります。NetAppとVMwareはGoogle Cloudとネイティブに統合されています。そのため、Google Cloud NetApp VolumesをGoogle Cloud VMware Engineの補助データストアとして使用すると、一貫した共通の環境のもとでデータ サービスを統合し、一元的に管理できるようになります。オンプレミスとクラウドの両方に対する可視化も万全です。企業には、再設計を最小限に抑えられることや、スピーディな移行、ワークロードの場所を問わない一貫したIT運用の拡張と管理といったメリットがあります。同時に、新しいシステムやクラウド プラットフォームを習得するための再トレーニングの必要性があまりないことも、チームにとっては朗報です。データ管理、可視化、監視といった面や、ハイブリッド インフラのプロアクティブなサポートは、ONTAPが対処します。担当者の方にとっては大きな安心です。

長年にわたってNetAppのストレージ テクノロジーを愛用してきたお客様も、初めてお使いになる方も、Google Cloud NetApp VolumesとGoogle Cloud VMware Engineを使って、ハイブリッド クラウドヘシームレスに移行できます。コスト効率、信頼性、耐障害性に優れたデータ保護とセキュリティに加え、クラウドのディザスタ リカバリのオプションがそろっているのは安心です。もちろん、すべて標準装備の機能です。

クラウドへの移行がどの段階にあっても、NetApp、Google Cloud、そしてVMwareは、重要なIT施策に対応するための包括的で最適化された統合プラットフォームを提供します。これからは、競合他社の1歩先を進んで行きましょう。



Google Cloudで運用するVMwareの詳細

エキスパートに相談



お問い合わせ

NetAppについて

NetAppはインテリジェントなデータインフラ企業として、ユニファイド データ ストレージ、統合データ サービス、CloudOpsソリューションを組み合わせることで、混沌とした世界を変革し、あらゆるお客様にビジネス チャンスをもたらしています。NetAppはデータ サイロのないインフラを構築し、オブザーバビリティとAIを活用して業界最高のデータ管理を実現します。業界大手各社のクラウドにネイティブに組み込まれた唯一のエンタープライズクラスのストレージ サービスとして、NetAppのデータ ストレージはシームレスな柔軟性を提供します。さらに、NetAppのデータ サービスは、優れたサイバー レジリエンス、ガバナンス、アプリケーションの即応性を通じてデータの優位性を生み出し、CloudOpsソリューションは、オブザーバビリティとAIを通じてパフォーマンスと効率を継続的に最適化します。データの種類、ワークロード、環境を問わず、NetAppがデータインフラを変革し、ビジネスの可能性を現実のものにします。www.netapp.com/ja/



© 2025 NetApp, Inc. All rights reserved. NetApp、NetAppのロゴ、<https://www.netapp.com/company/legal/trademarks/>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。SB-2437-0325-jaJP